



「少年の主張～檜山地区大会」

6月21日、せたな町民ふれあいプラザにおいて「平成23年度少年の主張檜山地区大会」が開催され、檜山管内7町から15名の中学生が各町を代表し発表をしました。

せたな町からは、北檜山中学校3年内田朱音さん、瀬棚中学校3年熊谷渚美さん、大成中学校3年杉村砂優里さんの3名が、町内の中学校生徒の代表として参加し、下記のようにそれぞれ受賞されました。

- ◆審査委員長賞 北檜山中学校 内田朱音さん 「道」
- ◆優秀賞 瀬棚中学校 熊谷渚美さん 「頑張ることの大切さ」
- 大成中学校 杉村砂優里さん 「先輩という存在の大きさ」

せたな町から代表として参加した
3名の皆さんの発表内容を
紹介させていただきます



左から、熊谷さん、内田さん、杉村さん

■内田朱音さん 「道」

人はどの道を選ぶか、常に迷う。中学3年の今、将来について真剣に悩み、進路選択をしていかなければならない。どの道を選ぶも自分次第。他人任せにするのではなく、自分と真剣に向き合い、これからの一歩を踏み出していきたい。

■熊谷渚美さん 「頑張ることの大切さ」

「頑張る」という言葉が嫌いだったが、テスト結果を父に見せたとき「頑張ったな」と言われ、「頑張る」ことについて考えるようになった。今まで嫌だと思ったことから逃げ、向き合う努力をしなかったが、人は行動し努力しなければ何も成長しない。このことに気付いた今、これから頑張っていきたい。

■杉村砂優里さん 「先輩という存在の大きさ」

2年生の時、郷土芸能「久遠神楽」の演舞をとおり、先輩が私達に学校を任せることに不安を感じているとわかり悔しかった。その後、文化祭で3年生が演舞を見せ、その真剣さと迫りに圧倒され、私達も気合の入った演舞ができ嬉しかった。先輩を見て自分達が変わった…この「先輩」の存在の大きさに気づき、自分も普段の生活を大事にして「尊敬される先輩」に一歩ずつ近づいていきたいと思った。

平成23年度せたな町成人式特別記念講演会開催のお知らせ 「夢は逃げない自分が夢から逃げるだけ」

下記のとおり、せたな町民ふれあいプラザにてせたな町成人式特別講演会を開催します。

と き：平成23年8月14日(日) 午後3時～ / ところ：せたな町民ふれあいプラザ
講 師：田中トシオ 氏 / テーマ：夢は逃げない自分が夢から逃げるだけ

どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください！

▼目に見えるものや、形あるものに対しては、何らかの対策もできよう。しかし、姿も見えず、音もなく忍び寄るものへの恐怖は底知れない。

▼おとぎ噺「桃太郎」は、桃から生まれた桃太郎が、キビ団子を腰に鬼退治へ、というおなじみの昔話だ。しかし、鬼とは何か？サル、キジ、イヌがお供なのは？そして、桃太郎とは？

▼暦や時刻以外に、方角にも使われてきた十二支。北を基点に、時計回りに子・丑・寅…と配置してみたら、ウン？これは…。古来、北東は鬼門として不吉な方角とされてきた。この方角は、丑と寅の中間、辰(うしとら)である。そうか、鬼の姿は、牛の角、虎の牙に虎皮のパンツだ。人々は、災いをもたらすであろう目に見えないモノを、隠(オヌ)オコとして「うしとら」をつくりあげたのでは…。

▼鬼門の逆方向(裏鬼門)を見ると、南西の方角は坤(ひつじさる)。そこには申がいて酉・戌と続く。ウ、ン、鬼に対抗するものとして3匹をお供にしたのかも…。さらに、桃は不老長寿・魔除けの力を持つ仙果で、桃源郷や桃の節句などにも。桃太郎は、実は、人々を災いなどから守ってくれるヒーローだったのでは…。

▼その昔、科学的な知識もなかった時代、迷信に怯えた人々は、占いや呪い(まじない)などに頼るより手だてがなかったのだらう。そこで、おとぎ噺などに、災いを免れる術を盛り込み、民衆を安心させたのだ…とは、いささか考えすぎか？

▼さてさて、平成の話。東日本大震災からの復興はいつになるのやら。そして、フクシマで拡散する「見えないオコ」から、人々を救ってくれ「桃太郎」は…。





「大成くおん大学移動講座」～全国初の移動直売車

函館牛乳函館酪農公社見学～

学習活動や体験活動を通し、地域社会を理解するとともに、お互いが学びあう機会として毎年行われている移動講座、今年度は6月15日に函館牛乳函館酪農公社と北海道坂本龍馬記念館に行きました。当日は、15名のくおん学生が参加し、函館牛乳函館酪農公社では、全国初の取り組みとして話題になった、直売車による移動販売のお話や、牛乳が作られている工場を見学することができました。

また、北海道坂本龍馬記念館では、龍馬直筆書簡をはじめ、龍馬の志を受け継いで北海道に渡った坂本家子孫の貴重な史料等を見てと充実した1日を過ごしました。



「大成区民グランドゴルフ大会」～ホールインワン！平田内小学校グランド～

6月18日、平田内小学校グラウンドを会場に、大成区民グランドゴルフ大会が開催され、子どもから大人まで18名が参加し、教委職員も加わって順位を競いました。

コースは、グラウンド内に8ホール設置し、1ゲーム8ホールの2ゲームの合計打数によって順位を競いました。

プレーが始まった時は、ちょっと肌寒かったですが、参加者相互の交流を深めながらホールインワンが出るなど、熱いプレーを楽しむことができました。



「せたなっこ健全育成事業」～カヌーにヨット！セーリング！！（瀬棚区）～



6月18日、B&G海洋センタープールで「OPヨット体験」が行われました。乗船経験がない小学生を対象に、セーリング体験を行いました。



6月25日、B&G海洋センター艇庫で「マリンスポーツ体験」が行われました。

小学生4名が参加して、1人乗りのカヌーに挑戦しました。当日は、風が強く波もありましたがみんな笑顔でマリンスポーツを楽しみました。



7月2日、「セーリング体験」が行われました。プールでのOPヨットの体験者を対象に海でのセーリング体験を実施し、530ヨットの艦装、各部の名称、乗船・帆走体験をしました

「ニュースポーツ体験教室」～放課後活動促進事業（北檜山区）～

6月20・22・23日、せたな町民体育館で北檜山区の小学生を対象にニュースポーツ体験教室が行われ、3日間で64人の児童が集まりました。「ペタンク」、「カローリング」、「フライングディスク」、「キンボール」の4種類のスポーツを行い、子どもたちは、汗を流しながら楽しんでくれました。



↑キンボール
←フライングディスク